

新入学(園)児童を守ろう



六日から十五日まで行われます。

この運動は、すべての者に交通安全思想の普及と徹底を図り、正しい交通ルールの実践を習慣づけるとともに、ひとりびとりが、この運動に参加し、効果的な運動を推進することによって、交通事故防止の徹底を図ることを目的としております。

◎重点目標

- 1、安全を確かめよう
ふみきりや一時停止の場所では停止するだけでなく、左右の確認も忘れずに行いましょう。
- 2、歩行者、自転車利用者の事故防止

- こどもや老人、身体障害者等には、特に注意しましょう。
- 夜間における、自転車やオートバイ利用者は、明るい衣服の着用及び反射材等を活用し、遠くからでも運転者に確認できるようにしましょう。
- 3、シートベルトの着用
めんどくさがらずに、シートベルトを着用し、正しい運転をしましょう。
 - 4、夜間における交通事故防止
夜になると飲酒運転及びスピード違反が多発しております。酒を飲んだらタクシー等で、帰宅するよう心がけましょう。
 - 5、ゆっくり走ろう
県内の国道、県道はすべて四十キロ走行です。時間がないから

くらしのスポット ものを大切に生活(2)

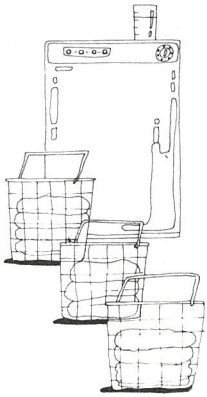
春の全国交通安全運動が、四月

歯をみがくとき

水はとめよう

歯みがきの時間は約三分、蛇口をひとひねりして、流しっぱなしにすると、約四十二リの水が流れます。四大家族で、朝・晩なら、三三六リ、石油かんにして、約十九リの水が流れてしまいます。上水道の給水も間近です。今から水を大切にしよう心がけましょう。

洗剤液は、三回使えます



繰り返し洗いは、ペテラン主婦の常識、洗剤を、ちびちびつぎたしても、増量のわりには効果はあがりません。一回分なら洗剤は少なめに、二〜三回分なら一回分の洗剤で、ポリエステルや白物は先、

すすぎの効果は

最初の三分です

洗たく機のすすぎは、ためすぎなら三分を二回、流しっぱなしなら三分から五分、水が澄んだら終わりです。これ以上すすいでもあまり効果はなく、泡が残っていても布地はいためません。洗たく用水は、家庭でいちばん多く使われ、全使用量の約四分の一です。

くらしの総点検から

慶 弔

三月二十日現在受付(敬称略)

◎結婚

〈部落・氏 名〉

- (富下) 今関智夫―日色てる代
- (木戸) 佐野恵章―椎名しげ子
- (宝米) 大木活茂―石田 昭江
- (五ノ神) 鈴木睦夫―霞 千恵子
- (尾垂) 伊藤正宏―木村 和代
- (篠本) 布施忠男―堀越 君容
- (二又) 大木 直―笹川せい子
- (木戸) 鶴沢信夫―椎名 光子
- (長塚) 藤田 登―及川 和子
- (宮内) 鶴沢通敏―淡路加代子
- (小川台) 鈴木良明―越川美佐子
- (谷中) 向後正己―越川 善枝
- (尾垂) 加瀬寿一―石井 洋子
- (谷中) 越川 旭―伊藤 秀子
- (篠原) 伊橋 一―大木 君江
- (尾垂) 伊橋正吉―伊藤よし子
- (桑郷) 中村春男―小林 信恵
- (台) 本橋享彦―地井 鈴子
- (篠本) 行方克之―伊橋くに子
- (白磯) 蒼沢 仁―川野かつ子

と違反するのでしたら、早く出発しましょう。

ゆっくり走ろう四十キロ

新入学・園児等については、家庭と学校、幼稚園または、保育所と連絡をとり、通学通園時ほもとより、帰宅後の交通安全にも注意しましょう。

町の状況

人口	男	5,732人 (+4)
	女	5,910人 (-4)
	計	11,642人 (0)
世帯数		2,799 (+19)

()内は前月比

●おくやみ

- 〈部落、父親、続柄、赤ちゃん〉
- (篠本) 田山治男 二男 修司
- (谷中) 大木七郎 二男 聖
- (小田部) 伊藤文昭 長男 秀一
- (尾垂) 伊藤洋一郎 長男 孝之
- (橋場) 土屋 昇 二男 賢治
- (尾垂) 伊藤芳明 長女 和巳
- (橋場) 鈴木達夫 長女 美恵子
- (木戸) 大石行雄 長女 順子
- (小川台) 鈴木利重 長男 利志勝
- (小川台) 林 渉 二男 幸生
- 〈部落、氏名、性別、年令〉
- (篠本) 堀越 志ん 女 64歳
- (母子) 鈴木 かの 女 77歳
- (宝米) 小川 もと 女 87歳
- (芝崎) 長谷川忠雄 男 71歳
- (尾垂) 仲村 吉蔵 男 88歳
- (木戸) 椎名 武司 男 81歳
- (富下) 布施 寅雄 男 62歳
- (宝米) 土屋 よ志 女 82歳
- (篠本) 小関 はる 女 70歳
- (白磯) 川野 はな 女 78歳

◎お誕生